



2024年3月21日

各位

会社名 株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 成宮正一郎
(コード番号: 6093 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 管理本部担当 太田昌景
(TEL. 03-6703-0500)

2024年2月期通期の連結業績予想の修正及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月21日の取締役会において、2023年4月19日に公表いたしました2024年2月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2024年2月期の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正について

(1) 2024年2月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回公表数値 (A)	百万円 4,629	百万円 385	百万円 385	百万円 257	円 銭 5.91
今回修正数値 (B)	4,138	456	457	299	6.87
増減額 (B-A)	△490	70	71	41	
増減率 (%)	△10.6	18.2	18.4	16.3	
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	3,710	233	271	91	2.11

(2) 修正の理由

当連結会計年度における当社グループの売上高は、連結子会社の株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン信託の不動産オークション事業において、不動産価格の高止まりにより相続不動産の仲介が停滞しており、成約及び決済に遅れが見込まれております。

一方、2022年10月より当社グループにおいて新たに事業を開始した連結子会社の株式会社サムポローニアの業績は順調に推移し、事業開始に伴う初期費用も抑制され、特に利益面においては通期連結業績に寄与しております。また、当社が提供する金融機関向け住宅ローン関連の事務受託サービスについても、当初の予想を上回る好調な水準で推移いたしました。

以上より、売上高については前回の業績予想を下回ることが見込まれるものの、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回の業績予想を上回る見込みであり、2023年4月19日に公表いたしました業績予想を上記の通り修正いたします。

2. 個別業績における見込みと前期実績値との差異について

(1) 2024年2月期通期個別業績見込みと前期実績値との差異 (2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績 (A) (2023年2月期)	百万円 1,908	百万円 △59	百万円 △53	百万円 △116	円 銭 △2.66
当期見込み (B)	2,231	274	275	189	4.35
増減額 (B-A)	323	334	328	305	
増減率 (%)	17.0	-	-	-	

(2) 差異の理由

当事業年度における当社の売上高は、金融機関向け住宅ローン関連の事務受託サービスが好調に推移しております。また、前期にキャッシュフローの悪化が懸念された一部の取引先に対する債権について、販売費及び一般管理費に176百万円計上した貸倒引当金繰入額の回収が順調に進んだことから、営業利益、経常利益及び当期純利益はいずれも前年実績値を上回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上